

協議事項41

令和2年度自然学校について

令和2年度自然学校について、協議事項として以下のとおり提案する。

令和2年11月24日提出

神戸市教育委員会事務局

事務局長 長谷川 達也

令和2年度 自然学校について

1. 実施概要

小学校5年生の環境体験学習として、学習の場を教室から豊かな自然の中に移して、感動する心、共に生きる心を育むこと等を目的に実施している。例年、4泊5日で5月頃から実施していたが、新型コロナウイルスの為、2学期9月より、2泊3日や3日間等の活動として実施している。

2. 実施校数 163校

実施方法	2泊3日	1泊2日+日帰り1日	日帰り3日
校数	159校	3校	1校
実施場所	ハチ高原・神鍋・美方	(神戸)自然の家+(三木)ネスタリゾート ハチ高原+(淡路)イングランドの丘 ハチ高原+未定	(淡路)青少年交流の家 (神戸)自然の家 (神戸)六甲スノーパーク

3. 実施時期

9月	10月	11月	12月以降
63校	94校	9校	2校

4. コロナ感染防止対策

- ・バスの台数を増やす。休憩場所を増やし、換気を徹底する。
- ・部屋の数を増やす。部屋の窓は常時あける。
- ・食事は全員一方向を向き、個別のセットメニュー。
- ・入浴も5人ずつ等、人数を減らす。
- ・一人飯盒炊爨等、一人でできるプログラムを工夫して実施。
- ・通常のキャンプファイヤーではなく、火を見る会等を設定（音楽や教師の話聞き、最後は綺麗な星空を眺める等）

等